

第33回国民体育大会には、延べ471名を派遣したが、天皇杯37位という史上最低の成績に終わった。しかしこの中において、漕艇少年女子（喜多方女子高）が優勝したのをはじめ、自転車少年男子1万mポイントレース（穂積尚男・学法石川高）、成年男子4km速度（添田広福・中央大）、ウェイトリフティング成年男子100kg級（後藤良一・後藤組）で個人優勝を果たしたことはまことにりっぱであった。

一部の種目を除き、本県スポーツ界はここ数年低迷状態が続いており、本県競技力向上について抜本的見直しが急務である。

本年度行われた各種国際大会に延べ11名の選手を派遣するとともに、日独スポーツ少年団同時交流事業を積極的に支援し、国際親善につとめた。

7 体育施設の整備

県総合運動公園建設事業は、公園内民有地の買収を行ったほか、取付道路の改良・舗装工事、防護柵工事、外周道路工事等を施工した。

なお、同公園内に設置した県営庭球場を6月19日より開場し、全国高等学校総合体育大会庭球競技会場として使用した。

1 体 育 関 係

(1) 文部大臣表彰体育功労者（53年10月6日）

氏名・住所	役 職 名	主 な 功 績
鈴木 武雄 いわき市	いわき市陸上競技協会会長 福島県陸上競技協会副会長	県中体連、県高体連の理事長として連盟発展の基礎づくりに尽力。いわき市陸上競技協会会長として率先選手養成強化にあたり優秀選手育成に顕著である。

(2) 福島県教育委員会表彰（53年11月3日）

① 文化功労者

氏名・住所	役 職 名	主 な 功 績
海野 篤之 福島市	財団法人福島県体育協会副会長・福島県野球連盟、福島県野球審判協会会長・東北野球連盟会長	第七回国体の誘致・信夫丘野球場の建設・県体育協会の法人化。県野球連盟・審判協会の設立・本県野球、東北野球の発展と社会体育の振興に尽力した。

② 体育功労者

氏名・住所	役 職 名	主 な 功 績
齋藤 重千代 福島市	福島県水泳連盟会長	戦後30年にわたり本県水泳の普及向上につとめるとともに選手の育成強化にあたり昭和35年国体水泳競技の本県開催に尽力した。
細谷 光 須賀川市	日本自転車競技連盟評議員 福島県自転車競技連盟副会長	体操、マラソン、自転車競技にオリンピック選手を育てる等数多くの優秀選手を育成するとともに自転車競技等の普及に尽力した。
星 弘美 会津若松市	会津若松市学校医歯薬連絡協議会長	30年にわたり学校医として、児童・生徒の健康づくりに専念するとともに、学校医、学校歯科医、学校薬剤師三者連絡協議会を結成し学校保健活動の推進充実につとめた。
高坂 覚治 棚倉町	東白川郡剣道連盟会長	郡剣道連盟会長として青少年の育成指導とスポーツ普及振興につとめた。

③ 保健体育優良団体

団 体 名	結成年月日	代 表 者 名	主 な 活 動
桑折町スポーツ協会	昭42.4.1	半谷 政八	協会設立後各種体育行事をととして住民の親睦と同時に健康の増進につとめるとともに体育施設の整備と利用をはかり、地域住民の体力づくりに寄与した。

県営萩野漕艇場は、全国高等学校総合体育大会漕艇競技会場として、既設艇庫、棧橋の補修並びに競技用艇の購入等施設設備の整備を図り実施した。

野外活動センターについては、既設屋内便所の補修整備、キャンプ用テントの購入等を行った。

スキーセンター関連として、スキーリフトロープの切詰、ジャンプ台の緑化工事を行った。

市町村の体育施設整備は、国庫補助金を得て市町村立小中学校水泳プール29か所、町民プール1か所、体育館2か所、運動場3か所、野球場4か所、コート2か所、柔剣道場2か所が新設されたほか、運動場照明施設1か所、学校体育施設開放施設7か所の整備が図られた。

第2節 保健体育関係表彰

本県における体育・保健・安全・給食の各分野で、特に貢献のあったかたがた及び団体が文部大臣・県教育委員会・各関係団体等より表彰された。

受賞者及び団体は、次のとおりである。